

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(平成28年度)

施設名	宮崎県スポーツ施設 (宮崎県体育館・宮崎県ライフル射撃競技場 宮崎県総合運動公園有料公園施設)
指定管理者	公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会
指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日(5年間)
県所管部課	教育庁 スポーツ振興課

1 施設利用状況

指標	H28	H27	H26	増減理由等
施設利用者数(単位:人)	1,699,332	1,682,107	1,674,778	施設利用料金収入の減少については、主に平成27年度に県体育館で開催された大相撲巡業が今年度は開催されなかったこと等があげられる。また、施設利用者数の増加については、侍ジャパン日本代表チームの合宿や都市対抗野球大会九州予選会等、全国や九州地区規模の大会が開催されたことがあげられる。
申請件数(単位:件)	8,449	9,066	8,332	
有料駐車場台数(単位:台)	188,874	197,182	184,982	
施設利用料金収入(単位:円)	121,313,642	128,764,505	115,405,380	
コメント	平成28年度は全国や九州地区規模の大会が多く、施設利用者数が増加となった。今後も多くの県民が満足して利用してもらうように更なる適正な施設整備、維持管理に努める必要がある。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	H28	H27	H26	支出	H28	H27	H26
指定管理料	285,876	289,076	405,911	人件費	149,119	152,827	142,831
自主事業収入	6,749	6,131	5,920	維持管理費	109,551	114,304	109,477
利用料金収入	121,313	128,764		消耗品	23,505	21,015	18,448
雑収入	583	570	576	光熱水費	91,774	98,776	108,638
				修繕費	25,173	18,960	29,080
				租税公課費	12,658	13,599	10,088
				県納付金	5,984	9,709	
合計(①)	414,521	424,541	412,407	合計(②)	417,764	419,481	418,562
収支差額(①-②)	-3,243	5,060	-6,155				
コメント	自主事業による収入の増加や光熱水費の減少、経費節減した収支差額を修繕費に充てていることが評価できる。今後も経費節減をはかり、施設設備等の修繕を行うことで、利用者の安全面の確保や機能面の充実を図ってほしい。						

3 管理運営状況

※下線部分は、平成28年度に新たに取り組んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	日常清掃、武道館オイル塗布(年1回)、県体育館競技場クリーニング(月1回)、定期清掃(年4回)
	保守・点検	消防設備等点検(年2回)、空調設備等保守点検、電気工作物点検、人工登攀壁点検(年1回)、非常用発電機点検(陸上、県体育館)他
	警備	夜間常駐警備、有料駐車場車両誘導整理、機械警備(硬式野球場、木の花ドーム、ライフル射撃競技場)
	修繕	サンマリン:電話設備修繕、ナイター照明修繕、消防設備修繕・テニスコート:運営棟雨漏り修繕、トイレ水漏れ修繕・屋内運動場:点字ブロック補修、防火シャッター修繕・武道館:空調設備修繕、消防設備修繕、大手門塗装、自動ドア修繕、トレーニング機器修繕・陸上競技場:ウレタン補修、ラインマーキング、内縁石取替え、写真判定器修繕・ひむか球場:観覧席天井修理、玄関扉修繕・水泳場:タイル修繕、シャワー修繕、自動ドア修繕、タイマー修繕、漏水修理・県体育館:フェンシング審判器修繕、電動シャッター修繕、消防設備修繕、階段段差整備、サッシハンドル修繕、卓球台脚修繕、非常用階段塗装、通路手摺交換等
	備品等管理	備品点検(月1回)、貸出前機能点検、備品セッティング支援
	安全対策	日常目視点検、各月安全点検、災害マニュアル点検、食品安全講習会
	その他	グラウンド整備、芝刈り、床板の点検整備、剪定、駐車場管理、オーバーシード、その他の維持管理、専門業者との芝管理研修を実施。
企画運営業務	サービス提供体制整備	年末年始施設開放(12/28~1/4)、無料コインロッカー、レンタサイクルの提供、インターネットによる施設空状況の確認、聴覚障がい者筆談電子パッド設置、AED設置
	イベント等ソフト面充実	各種スポーツ教室(12事業)、競技大会(5事業)、文化振興事業(2事業)、施設環境改善(4事業)、その他(2事業)
	施設設備等ハード面充実	防犯カメラ設置(中央第一、南駐車場駐車場、武道館玄関)、サンマリンスタジアム管理用カメラ設置
	その他	地域への広報活動、職員技能研修、資格取得研修
管理運営体制	職員研修及び資格取得・ホームページによる情報公開・衛生管理者及び産業医を選任し衛生委員会の開催(月1回)・作業に従事する職員に対し安全管理研修(月1回)	
コメント	平成28年度に新たに取り組んだ防犯カメラの設置は利用者への安全面の確保ができ、評価できる。また、イベントの開催や職員のスキルアップ等ソフト面でも充実している。今後は、積極的に新たな取り組みを増やし、より利用者へのサービス向上に努めてほしい。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	アンケート調査(11, 3月に計2回 延649件)	
	調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
	体育館の道具の出し入れが不便である。倉庫の整理をしてほしい。	利用者に整理整頓への協力と倉庫が狭隘であることへの理解を求めていき関係会議に報告します。
	陸上競技場の備品の補充と夜間ライトの設置をお願いしたい。	備品整備については、陸協とも協議を行い県と協会とで計画的に実施しているところです。夜間ライトについては関係会議に報告します。
	県体育館のテニス用ラインが無いので敷設してほしい。	当協会では29年3月から4月に実施する本館床改修で、新しくテニスラインを敷設

5 総合評価

評価コメント	施設利用者数が年々増加していることは評価できる。また、経費節減に努め、施設設備や防犯カメラの設置等、ハード面の充実を行い、評価できる。
今後の課題と対応	施設の老朽化や芝生の張替等、維持管理業務のコスト増や使用制限による施設利用者数及び申請者数の減少が懸念される。長期で計画的な管理運営が求められる他、新たな取り組みを行う等、より積極的に工夫した維持管理、企画運営業務が必要である。